

2 0 1 9 年 1 月 2 3 日 株式会社日本政策金融公庫 総 合 研 究 所

全国小企業月次動向調査(2018年12月実績、2019年1月見通し)

「概況」小企業の売上 DI は、マイナス幅が拡大

~1月はマイナス幅が縮小する見通し~

1 売 上

2018 年 12 月の売上 DI は、11 月(▲5.2)からマイナス幅が 3.5 ポイント拡大し、<u>▲8.7</u>となった。2019 年 1 月は、▲4.5 とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業($5.4 \rightarrow \triangle 7.7$)、非製造業($\triangle 5.8 \rightarrow \triangle 8.8$)ともに低下した。1 月は、製造業では $\triangle 8.4$ とさらにマイナス幅が拡大する一方、非製造業では $\triangle 3.9$ とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

2 採 算

2018 年 12 月の採算 DI は、11 月(9.1)から 6.4 ポイント低下し、2.7 となった。2019 年 1 月は、9.7 と上昇する見通しとなっている。

3 半期の景況感

2018 年下半期の景況感 DI は、2018 年上半期(▲20.4)からマイナス幅が 8.4 ポイント縮小し、▲12.0 となった。 2019 年上半期は、▲9.0 と 2018 年下半期実績を上回る見通しとなっている。

<調査の要領> 調 査 時 点 2019年1月7日~11日

調 査 対 象 当公庫取引先 1,500 企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)

有効回答企業数 1,315 企業

回 答 率 87.7%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業(従業者20人未満)

卸 売 業(同 10人未満)

小 売 業(同 10人未満)

飲食店(同10人未満)

サービス業 (同 20人未満)

建 設 業 (同 20人未満)

運輸業(同20人未満)

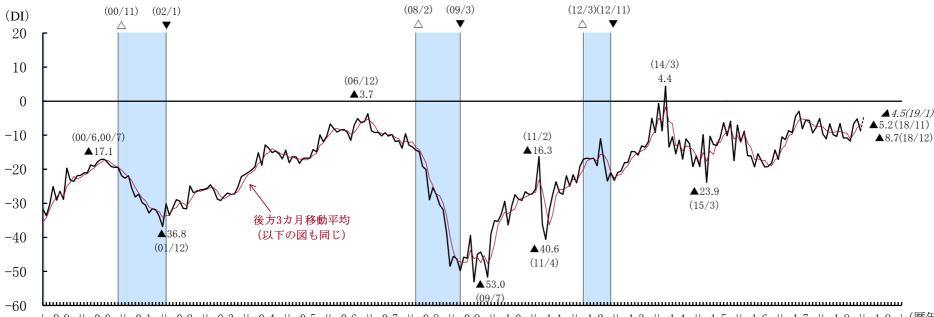
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、 データにウエートづけを行っている。

1 売 上

- 12月の売上DIは、11月からマイナス幅が3.5ポイント拡大し、▲8.7となった。1月は、▲4.5とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(5.4→▲7.7)、非製造業(▲5.8→▲8.8)ともに低下した。1月は、製造業では▲8.4とさらにマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲3.9とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、全ての業種で低下している。1月は、小売業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

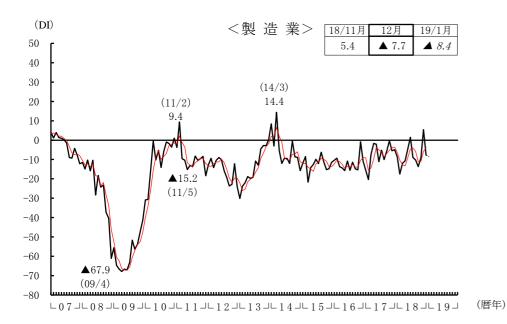
図-1 売上DIの推移(全業種計、季節調整値)

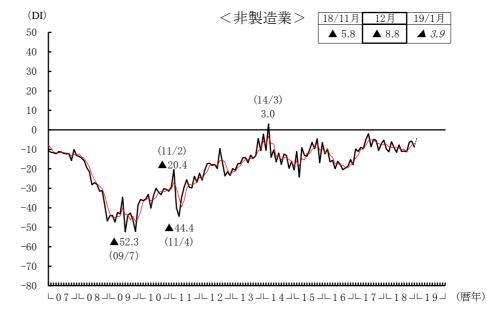
	2017/12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月
実 績	▲ 5.1	▲ 9.7	▲ 11.1	▲ 6.7	▲ 9.8	▲ 10.4	▲ 6.6	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 11.7	▲ 6.7	▲ 5.2	▲ 8.7	-
見通し	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 2.5	▲ 2.8	▲ 2.0	▲ 3.2	1.2	▲ 3.0	▲ 8.9	▲ 9.1	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 4.5

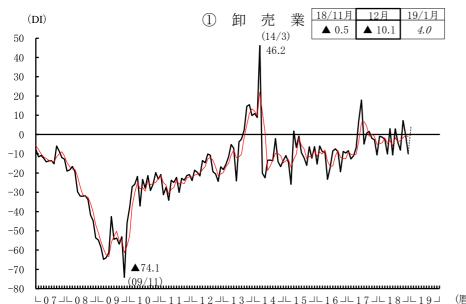


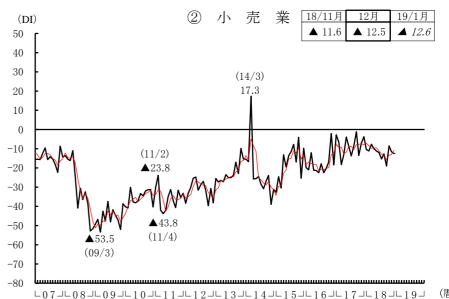
- $lue{E}$ $lue{E}$ l
- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。
 - 2 ―――― は実績、 -------- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(以下同じ)。

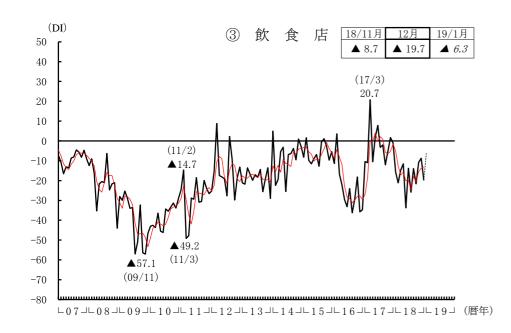
図-2 業種別売上DIの推移(季節調整値)

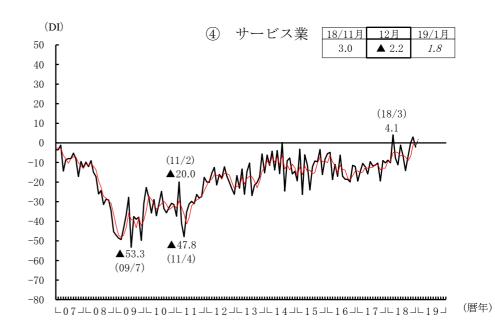


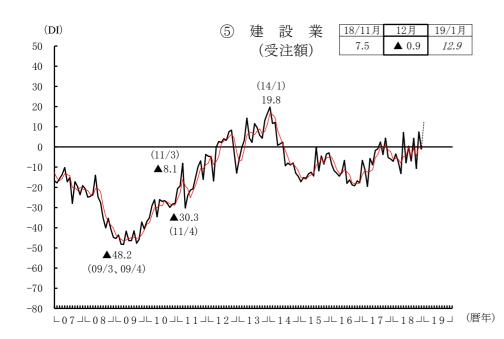












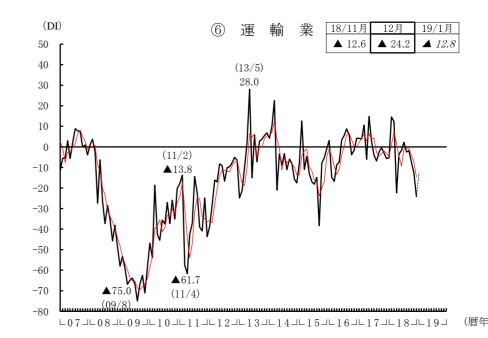


表 業種別売上DIの推移(季節調整値)

(見通し)

	2017年	о. П	о. П	40 H		10 🖽	2018年	о. П	о. П	, 11	- 11	o H	- 11	о. Н	о П	10 1		10 1	2019年	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
製 造 業	▲ 5.2	▲ 10.0	▲ 5.5	▲ 0.3	▲ 5.5	▲ 4.9	▲ 8.6	▲ 17.5	▲ 12.0	▲ 10.7	▲ 4.5	1.4	▲ 9.0	▲ 10.3	▲ 13.7	▲ 9.1	5.4	▲ 7.7	▲ 8.4	製 造 業
金属・機械	▲ 0.1	▲ 2.0	2.4	6.5	▲ 2.1	3.1	▲ 2.0	▲ 5.4	▲ 4.2	▲ 2.7	12.7	23.5	7.2	▲ 14.0	▲ 11.9	▲ 2.5	11.1	▲ 4.2	▲ 8.4	金属・機械
その他製造	▲ 9.5	▲ 18.8	▲ 14.5	▲ 6.0	▲ 10.9	▲ 9.4	▲ 15.1	▲ 25.2	▲ 16.7	▲ 17.9	▲ 19.3	▲ 17.4	▲ 23.1	▲ 8.8	▲ 17.4	▲ 14.9	▲ 2.0	▲ 8.3	▲ 8.5	その他製造
非製造業	▲ 8.6	▲ 4.9	▲ 5.5	▲ 10.6	▲ 7.2	▲ 5.2	▲ 9.9	▲ 11.2	▲ 6.1	▲ 9.1	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 11.1	▲ 10.8	▲ 11.3	▲ 6.3	▲ 5.8	▲ 8.8	▲ 3.9	非製造業
①卸 売 業	▲ 5.0	0.7	1.6	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 10.6	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.5	▲ 10.1	3.0	▲ 10.6	2.9	▲ 4.0	▲ 8.1	7.3	▲ 0.5	▲ 10.1	4.0	①卸 売 業
繊・衣・食	▲ 9.2	▲ 0.6	▲ 7.3	▲ 7.6	▲ 12.3	▲ 6.5	6.4	▲ 0.3	1.3	▲ 17.0	▲ 6.0	▲ 40.1	▲ 20.2	▲ 15.3	▲ 19.9	▲ 9.8	▲ 14.3	▲ 16.9	▲ 1.2	繊・衣・食
機械・建材	▲ 1.5	1.4	11.4	2.2	2.7	▲ 11.5	▲ 5.5	▲ 1.4	▲ 2.5	▲ 12.6	14.4	4.1	20.1	3.9	3.6	19.6	8.2	▲ 3.1	9.1	機械・建材
②小 売 業	▲ 13.8	▲ 8.6	▲ 1.2	▲ 13.6								▲ 12.0	▲ 15.4	▲ 12.7	▲ 19.0	▲ 8.5	▲ 11.6			②小 売 業
耐久消費財	▲ 6.5			▲ 15.7										▲ 2.6						耐久消費財
非耐久消費財	▲ 15.3			▲ 13.3													▲ 12.3			非耐久消費財
③飲 食 店				▲ 5.2																③飲 食 店
④サービス業				▲ 19.4			▲ 8.8		4.1			▲ 1.1		▲ 14.1						④サービス業
事業所向け	▲ 16.2			▲ 9.3				▲ 0.8				▲ 7.1		▲ 7.3						事業所向け
個人向け				▲ 22.7						▲ 13.2				▲ 16.1						個人向け
⑤建 設 業							▲ 7.1			▲ 13.2				▲ 7.0		▲ 10.7				⑤建 設 業
⑥運 輸 業			▲ 2.4				▲ 5.3			▲ 22.4										⑥運 輸 業
道路貨物	▲ 2.8			▲ 1.3			▲ 0.4			▲ 18.8				▲ 6.3						道路貨物
個人タクシー				▲ 4.1			▲ 36.3					▲ 28.9								個人タクシー
全業種計	▲ 8.1			▲ 9.3			▲ 9.7													全業種計

⁽注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。

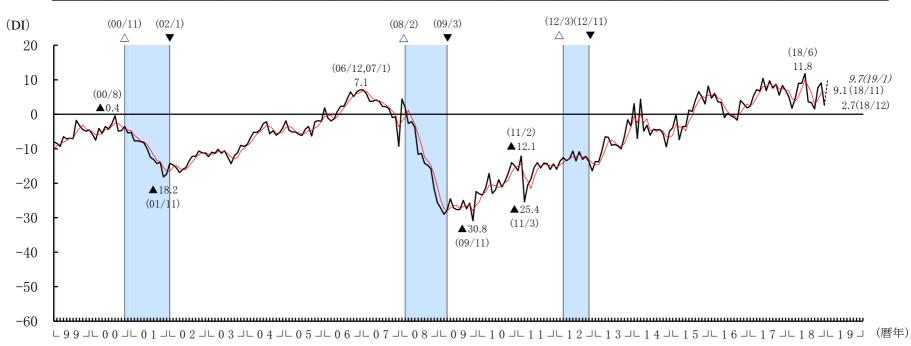
² 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採 算

- 12月の採算DIは、11月から6.4ポイント低下し、2.7となった。
- 1月の採算DIは、9.7と上昇する見通しとなっている。

図-3 採算DIの推移(全業種計、季節調整値)

	2017/12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月
実 績	6.9	5.1	1.7	4.8	9.0	9.0	11.8	3.6	3.4	1.5	7.7	9.1	2.7	-
見通し	12.1	13.2	11.8	9.5	12.6	13.4	13.6	14.7	11.9	11.0	6.8	13.9	11.1	9.7

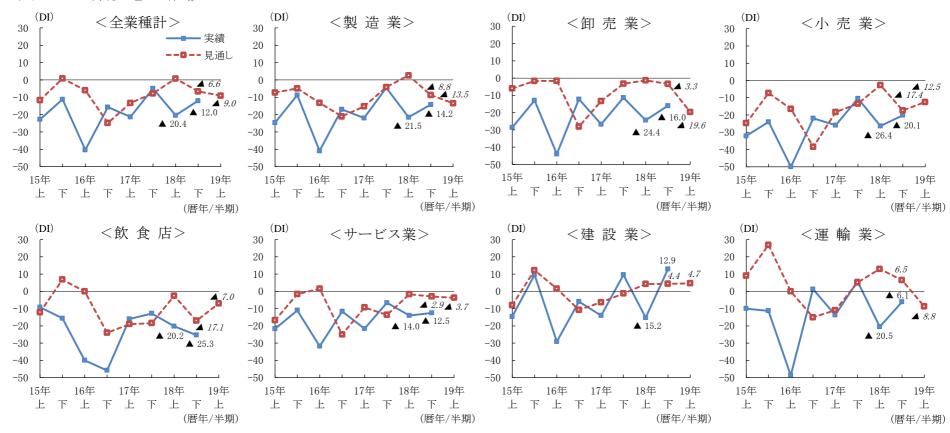


(注) DIは「黒字」企業割合-「赤字」企業割合。

3 半期の景況感(自社の業績や顧客の様子などから総合的に判断したもの)

- 2018年下半期の景況感DI(実績)は、2018年上半期からマイナス幅が8.4ポイント縮小し、▲12.0となった。業種別にみると、飲食店を除く全ての業種で前期から上昇している。
- 2019年上半期の景況感DI(見通し)は、▲9.0と2018年下半期実績を上回っている。

図-4 景況感の推移



- (注) 1 景況感について、それぞれ前期実績と比べて尋ねている。
 - 2 景況感DIは、前期比で「上昇」企業割合-「下降」企業割合。